

令和3年度春季建築物防災週間関連行事
建築物防災講演会(次第)

日時 令和4年3月10日(木) 14時00分～16時00分
会場 建設交流館 8階 グリーンホール 定員100名

1. 挨拶 一般財団法人大阪建築防災センター 執行理事 川端博之
14:00～ 大阪府 建築部 建築指導室長 牧田武一氏
2. 講演 「土砂災害に対する早期警戒・避難のための防災気象情報とその活用法」
14:15～16:00 講師 小山倫史氏
15:00 頃休憩予定 関西大学 社会安全学部 教授

■ 講演概要 ■

近年、想定外の豪雨による土砂災害が多発しています。気象庁が公開している「キキクル」に代表されるように防災気象情報は、近年、気象レーダーによる予測技術の進歩により、空間の解像度や予測の精度が著しく向上しています。しかし、土砂災害に対する防災気象情報（特に、土砂災害警戒情報）や避難に関する情報が住民の早期警戒・避難に十分に活用されているとは言えません。本講演では、土砂災害発生の大危険度が高まった際に、こういった防災気象情報を活用して、住民自らが避難のタイミングを判断し、避難行動を起こすための「避難スイッチ」を設定し、土砂災害に対する早期警戒・避難に繋げるかについて考えます。

■ 講師プロフィール ■

こやまともふみ
小山倫史氏

関西大学 社会安全学部 教授

国土交通省近畿地方整備局、大阪府、原子力発電環境整備機構（NUMO）、西日本高速道路株式会社などで委員会委員を歴任。

Ph.D（Land and water resources science, KTH, Sweden）、専門は岩盤・地盤工学。

- 主催 一般財団法人大阪建築防災センター
- 後援 大阪府 大阪市 豊中市 堺市 東大阪市 吹田市 高槻市 守口市 枚方市
八尾市 寝屋川市 茨木市 岸和田市 箕面市 門真市 池田市 和泉市 羽曳野市
- 協賛 建築物防災推進協議会